

令和3年度

第1回

学校関係者評価委員会報告書

於：令和3年7月

学校法人長野県理容美容学園

松本理容美容専門学校

# 第1回学校関係者評価委員会 報告書

日時：令和3年7月20日（火）13：30～15：30

場所：松本理容美容専門学校 校長室

出席者：(有)ミヨシ取締役社長 三好 政明先生・(有)大和インターナショナル代表遠山 一行先生  
小原校長・吉川事務局長・小口教務主任・桐山広報企画部長

○小原校長より

職業実践認定校としての責任を持って学生達に今まで以上に満足してもらえる学校にしていきたい。  
今後も引き続き、忌憚ないご意見宜しくお願い致します。

## 【議題】

### 1.令和3年度第1回自己評価委員会報告

令和3年度自己評価・自己点検中間報告について（資料1）

令和3年度中間報告として、教育理念の1項目・学校運営の2項目・教育活動の5項目・学修成果の2項目  
学生支援6項目・教育環境の2項目・学生募集と受け入れ2項目について、評価4について継続的に向上した  
部分を報告。

評価4を今まで以上により内容の濃いものにしていく必要がある。

また、評価4から3に下がった理由についても説明を行った。

新型コロナウイルスの影響がある中、先生方の努力により、コロナ感染者を出さずにいてくれる事を評価している。  
今年度はより一層、生徒募集に力を入れてほしい。

**（基準1）** ・新型コロナ感染状況を慎重に見極めながら、修学旅行（7月実施）・ビューティコレクション等  
学校行事の準備を進める。

学校関係評価委員コメント 適切に行われている。

## 今後の改善方策

- ・就職部のサポート体制が整ってきているので、信頼している。引き続き、連携していく。
- ・卒業後のキャリアプランまで構築できるよう指導していく。

**（基準2）** ・令和2年度後期理美容国家試験並びにエステティック資格試験結果  
美容科 86（13名不合格）合格率 84.9%  
理容科 4名合格（1名不合格）合格率 75%  
ビューティビジネス科 10名 受験者全員 合格率 100%  
・行事全般における開催の可否については、新型コロナ感染状況を鑑み、慎重に判断する。  
・「ビューティコレクション」開催の是非について、市中感染状況、社会情勢を鑑み慎重に判断し、教職員、  
在校生、保護者説明を丁寧に進めていく。

学校関係者評価委員コメント 遠山委員より

- ・国家試験合格率の影響力は大きい。専門学校として資格取得させる大きな責任がある。前向きに考え、方策を検討  
して行ってほしい。

## 今後の改善策

- ・国家試験結果により、就職内定取り消しになった生徒も居る。学校として評価4から3に下がったことを真摯に  
受け止め、改善していきたい。

- (基準3)**
- ・就職率 全体100% 県外 30% 県内 70%
  - 求人店舗数の増減、業界や卒業生からの評価からも「コロナ禍による美容業界の影響は少なく推移している」
  - ・県外サロンによるリモート面接の取り組みが、定着した店舗が見られる。
  - ・職業実践校認定校フォローアップ申請にともなう、コミュニケーション学、メイク、ネイル、ヘアカラー4教科の実践的な実習内容の充実を推進させる。
  - ・令和3年度5月における3日間の2年生実務実習は、県内サロン限りとし、感染対策を徹底して無事に行うことができた。
  - ・昨年度は中止とした両校交流研修会は、令和3年度において感染対策を講じて、松本校にて6月と8月の2回開催を計画している。
  - ・令和2年度第43回理容師美容師国家試験結果  
美容師国家試験受験者 86名 合格者73名 不合格13名 合格率84.9%  
(筆記試験不合格者13名)  
理師国家試験受験者 4名 合格者3名 不合格者1名 合格率75.0%  
(実技試験不合格者1名)  
美容師試験不合格者13名、理容師試験不合格者1名の結果について、筆記試験対策、衛生試験対策の見直しを実施する。  
不合格者に対する次回44回受験へのフォローアップと共に、ポイント集、模擬試験問題、科目別プリント作成の改善を行う。
  - ・今後の休校時における授業対策として、オンラインを活用した、資格試験対策、国家試験対策のシステムを構築する。
  - ・令和3年度2年生サービス接遇検定3級 69名受験 53名合格 76.8%

**学校関係者評価委員コメント 三好委員より**

- ・就職後の早い時期での退職の理由が気になる。サロン選びをきちんとしていかなくっては。生徒の考えをきちんと把握し、就職先を見極めていってほしい。

**今後の改善方策**

- ・就職内定率100%にとらわれすぎずに、キャリアプランをきちんと考えさせ、自分たちでしっかりと調べさせ、考えさせる指導をしていく。

- (基準4)** **総括** 令和3年度「ビューティコレクション」として長野校と共に学修成果の発表機会として計画を推進する
- ・令和3年度理美容科国家試験対策として、模擬試験問題、ポイント集、対策プリントの見直しを行い、試験対策授業の充実を図る。
  - ・令和3年度、スクールカウンセリング日程を調整して、5月と9月の相談機会を増やした。

**学校関係者評価委員コメント 遠山委員より**

- ・今年度入学者108名中、休学1名・退学1名とのこと、比較的落ち着いて学校生活を送ることが出来ているのでは。
- ・精神不安定・家庭環境の難しい生徒が多く大変だと思うが、カウンセリングを上手く活用していってほしい。

**今後の改善方策**

- ・難しい家庭環境の学生も増えてきているため、今後も引き続き、スクールカウンセラーとの連携をとり、サポート体制を強化していく。
- スクールカウンセリングを10年以上継続しているため、生徒にとって有効活用できている。今後も継続していく。

(基準5) **総括** 新型コロナウイルス感染防止対策として示された、文部科学省「学びの保証」へのガイドラインに沿って修学支援を推進する。

- ・令和3年度「ビューティコレクション」として、長野校と共に学修成果の発表機会として計画を推進する。
- ・令和3年度新型コロナ感染防止策として、県内サロン33店舗に限り5月1回目の就職ガイダンスを行った。6月第2回は県外サロンも感染対策を条件に就職ガイダンスを実施した。
- ・オンライン形式の面接・見学のサロンが増加したため、対応できるよう実施。
- ・昨年に続き、特に県外への就職指導は就職部との連携を密にして取り組んでいく。
- ・昨年度から続く、感染対策により不自由な学校生活となっているが、担任教師による個人面談、スクールカウンセラー、ロングホームルームを活用して目標に向かう気持ちの維持に働きかける指導を実施している。
- ・新型コロナウイルス感染防止対策として示された、文部科学省「学びの保証」へのガイドラインに沿って修学支援を推進する。

令和2年度「給付型修学支援」対象者 1年生9名 2年生12名

令和3年度「給付型修学支援」対象者 1年生24名 2年生8名

- ・新型コロナウイルス感染防止策として示された「新しい生活様式」を推進して、校内における感染対策、感染防止習慣を指導している。
- ・長野県からの感染ガイドラインを元に、「感染防止マニュアル」を作成して指導の基準とした。
- ・令和3年度は、昨年に続き「理美容甲子園」の開催が中止となった。フォトコンテスト、リモートコンテスト等の参加を促している。
- ・令和3年度における学校運営に、6月時点で問題は生じていない。今後の行事等の運営については適時、保護者連絡を行い丁寧に進めていく。

#### 学校関係者評価委員コメント 遠山委員より

- ・就職内定率100%のみを重視するのではなく、もっと生徒の考え・キャリアプランを軸にサロン選択をしてほしい。
- ・サロンとしても人材採用の難しさを感じている。

#### 学校関係者評価委員コメント 三好委員より

- ・主要の先生方の前向きな考え方と全職員が同じ方向性を向かっているのかを心配している。  
→若干の温度差はあるが、大切なのは生徒指導である。改善する努力をしている。
- ・先生という立場に甘んじてはいけない。生徒は先生の背中を見て育つ。厳しい事を言ってくれる存在は大事である。

#### 今後の改善方法

- ・就職活動において、目標の持たせ方が難しいが、今後より一層生徒に寄り添い、就職内定率100%にとらわれすぎずに、キャリアプランをきちんと考えさせ、自分たちでしっかりと調べさせ、考えさせる指導をしていく。
- ・学生支援においては、年々手厚くなってきている。学びやすい環境は整っている。
- ・在校生満足度に重点をおき、生徒たちを支えていける存在になるよう、前向きに改善していきたい。

(基準6) **総括** 今後の感染症対策授業として、オンラインを活用した資格試験対策、国家試験対策の授業システムを構築する。

- ・令和3年度、校内エアコン改修工事が終了した。
- ・男女生徒使用のトイレ洋式化を進めた。(残りの和式トイレ2か所)
- ・1学年生徒用の椅子を入れ替えた。古い椅子は中学校・高校に寄付。
- ・新型コロナ感染対策補助金制度を利用した、オンライン設備、視聴覚環境を整えた。
- ・令和3年度は、感染対策を徹底し5月に2年生の実務実習を3日間実施した。
- ・昨年度延期とした修学旅行は7月に日帰り計画で実施した。

- ・ビューティビジネス科「パルコイベント」「来校実習」の準備を進めている。
- ・「ビューティコレクション」の準備を進めている。

**学校関係者評価委員コメント 遠山委員より**

- ・コロナと上手くつきあいながら、就職活動や1つでも多くの思い出を作してほしい。

**学校関係者評価委員コメント 三好委員より**

- ・今後もコロナ感染拡大が心配である。今後より一層気を引き締めて、頑張してほしい。

**今後の改善方策**

- ・今年度も引き続き、コロナ感染予防を実施しながら、技術面等において不足のないよう在校生満足度に重点をおき、指導していきたい。

**(基準7)** **総括**：今年度はより一層、生徒募集が厳しくなるため、力を入れていく。

- ・令和3年度の入学生の確保は、コロナ禍において高校生・保護者の県内進学への意識喚起につながり追い風となった。令和4年度においても同様の傾向を感じることができる。しかしながら、説明会において本校の特色となる国家試験合格率、資格試験合格率、就職率は100%を掲げているにもかかわらず、令和2年度の国家試験結果は残念である。早急に対策を講じて、次回の結果に改善を求めます。
- ・理容科、ビューティビジネス科への職業理解と入学動機を喚起して、入学生の確保に努める。特に理容科においては、理容支援サロンとの協力体制を改めて強固にしていく。
- ・令和3年度の「ビューティコレクション」の開催は感染防止策を徹底して、前向きに準備を進めていく。
- ・2年生への就職指導は感染状況を注視して、オンライン面接指導等、臨機応変に対処していく。
- ・生徒募集においてネット出願の受け入れ態勢の準備を令和6年度募集までに構築する。
- ・学園HP内容リニューアル準備業者に依頼し、進めている。
- ・ネット広告の検討開始。
- ・令和6年実施に向けて入試制度・特待生・指定校の見直し

**学校関係者評価委員コメント 遠山委員より**

- ・コロナ影響もあり、大変だと思うが、学校としてきちんと努力していることは理解している。今後も引き続き頑張してほしい。

**学校関係者評価委員コメント 三好委員より**

- ・募集において、ネット広告・インスタの強化は必須である。

**今後の改善方法**

- ・生徒募集に今まで以上に力を入れていく。

**(基準8)** 継続して、問題なく実施できている。

**学校関係者評価委員コメント** 適切に行われている。

**(基準9)** 継続して、問題なく実施できている。

**学校関係者評価委員コメント** 適切に行われている。

**(基準10)** 継続して、問題なく実施できている。

**学校関係者評価委員コメント** 適切に行われている。

## 2. 重点目標について（別紙1・2参照）

### （1）令和3年度重点目標実施報告

中間報告として、現時点で令和3年度重点目標の実施状況の報告

#### ① ビューティコレクションへの取り組み

- ・長野県内の感染状況は南信地域を除きレベル1の状態が続いている。引き続き感染対策を継続して「ビューティコレクション」開催準備を進めている。両校交流研修会にて、日程、運営方法、競技内容、競技規定等の確認と両校の担当者による調整を行っている。高校生、保護者の観客収容については、今後の感染状況を鑑み判断する。オンライン配信については、告知を行っていく。
- ・テーマに沿った課題を、グループでモデル作成を行うことで競い合い高め合う体験と共に得意を活かして、不得意を補うという協力し合う重要性を伝えていく。

#### ② 学生募集・生活指導・就職指導の充実

- ・学生募集の要となる、オープンキャンパスの実施が順調に進んでいる。上半期昨年同様の来校者数となっている。今後も、各クラス持ち回りの松美生体験や支援サロンからのスタッフによる実習体験等、何度来校しても新鮮な体験となるような工夫を取り入れていく。
- ・クラス担任による生活指導と共にロングホームルームを活かした生徒が当事者意識をもって取り組める問題意識の喚起を促している。1学期の退学者1名、休学者1名となり残念ではあるが比較的少ない人数で落ち着いている。
- ・就職ガイダンスは5月に理美容科2年生を対象とした県内サロンの開催、6月は理美容科1年生2年生を対象とした県外サロンも含め開催することができた。引き続き就職部、クラス担任による指導を続けていく。

#### ③ 感染対策の習慣化

- ・玄関での検温、手指消毒の機材を設置した。校内でのマスク着用、三密の回避を意識して感染対策を実施している。県外へのサロン訪問、面接等の感染対策としては、抗原検査キッドを取り入れた。

学校関係者評価委員コメント 三好委員より 適切に行われている。

学校関係者評価委員コメント 遠山委員より

- ・ビューティコレクションは生徒たちにとって重要なイベントとなるので、成功させてほしい。全校生徒で協力し合って楽しい思い出にしてほしい。全員で当事者意識を持ち、イベントに関わっていくことが大切である。
- ・コロナ渦のため、しょうがないと思うがコンテストに参加することも今後において大事な経験だと考える。目標に向かって努力し、達成感を味わった生徒はサロンに就職してからも強い。

今後の改善方策

- ・昨年度より質の高い学校となるよう、全職員が共通意識のもと、1つ1つを大切に考え、具体的方策を協議しながらすすめていく。
- ・コロナ渦であるが、在校生満足度を上げることを軸とし、今後も引き続き、頑張っていきたい。
- ・重点目標に沿って、評価4を質の高い内容にするべく、努力していく。

## 3. 次回予定

令和3年度第2回学校関係者評価委員会 令和4年3月3日（木） 13:30～